



シャープなヘキサノンレンズで
さっそくすばらしいカラーを
お楽しみください

KONICA

C35

フラッシュマチック・E&L使用説明書

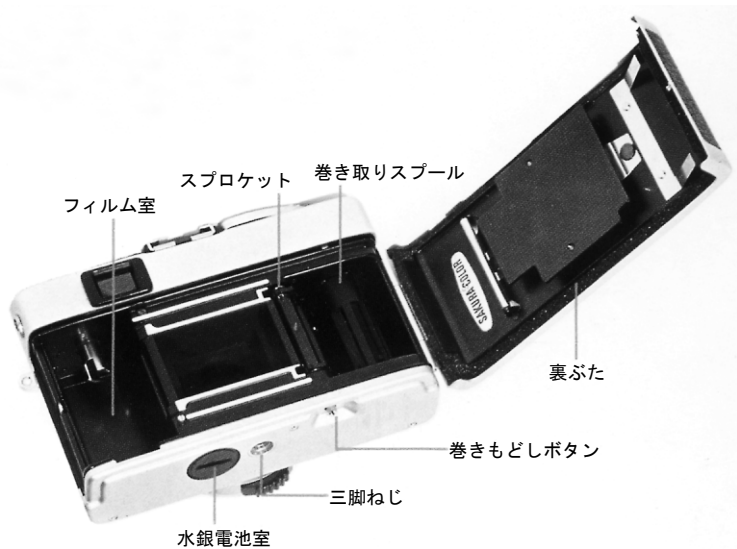
各部の名称





E & Lの各部名称は上掲の
フラッシュマチックの名称
のうち、※を除いて共通で
す。

オート・フラッシュリング



フィルム室

スプロケット

巻き取りスプール

裏ぶた

巻きもどしボタン

三脚ねじ

水銀電池室

撮影の準備と
シャッターを
きるまで

1 まず 水銀電池を入れます

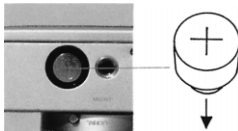
コニカC35のEEは、水銀電池によって働きます。

使用する水銀電池は、1.3V、ナショナルH-C、東芝HS-C、マロリーPX-675、エバレディーEPX-675などです。

水銀電池は普通の使用で1年以上もちます。明るい所でメーター指針が動かなくなったら、新品と取り替えてください。



1) 水銀電池室のふたを硬貨などで左に回してはずし、付属の水銀電池を入れます。



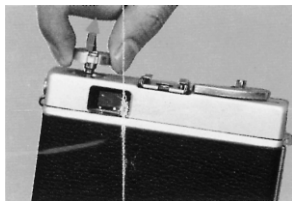
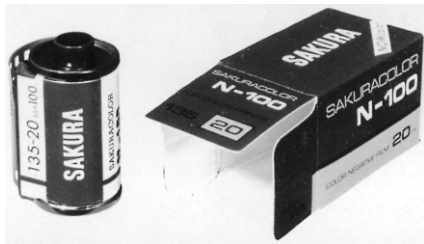
2) 水銀電池は必ず⊕のマークが見えるように入れ、ふたをしっかりとねじ込んでください。

電池は乾いた布でよく拭いてから入れてください。

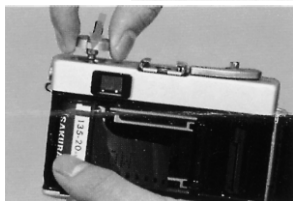
⊕⊖をまちがえるとEEは働きません。

2 裏ぶたを開いて フィルムを入れます

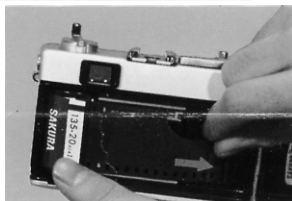
●このカメラには、35mmサイズのさくらカラーN-100、さくらカラーR-100、さくらSS(12、20、36枚撮り)フィルムをご使用ください。これらはどれも感度ASA100の写しやすいフィルムです。



1) 巻きもどしクランクを起して強く引くと裏ぶたが
あき、フィルムカウンターが
スタート
S になります。



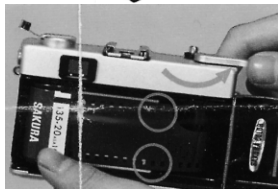
2) クランクを引いたままフィルムをフィルム室に収め、クランクを元の位置にもどします。



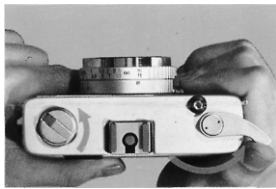
3) フィルムを少し引き出し、先端を巻き取りスプールのミゾに差し込みます。どのミゾに入れてもかまいません。



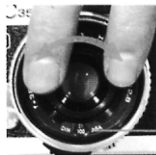
●直射日光をさけ日陰でフィルムを入れてください。自分の体の影を使うのも一方法です。



4) 巻き上げレバーを回し、スプロケットの歯にフィルムの穴が両側ともかみ合っていることを確かめた上で、裏ぶたを閉じます。



5) フィルム巻き上げとシャッターボタンを押す動作を繰り返し、フィルムカウンターに1を出します。



21
100

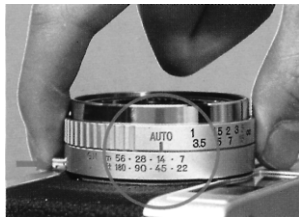
6) フィルム感度切替えリングを回し、ASA100(使用フィルムの感度)に合わせます。目盛の中間は使えません。



7) これで撮影できます。フィルムカウンターは巻き上げごとに1目盛進み、撮影枚数を示します。

●フィルムが正しく送られているときは、巻きもどしクランクが回ります。

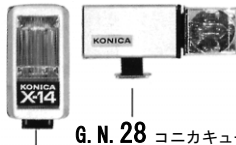
3 EE 撮影とフラッシュ撮影



EE撮影

1) AUTOの指標がどの数字(ガイドNo.)に合っているか、EE撮影ができます。

●お手持ちのストロボ(フラッシュ)のガイドNo. を前もって指標に合わせておけば、ただちにフラッシュ撮影ができます。



G. N. 14 コニカコンパクトストロボ X-14
G. N. 28 コニカキューブフラッシュ

フラッシュ撮影

1) ガイドNo. ボタンを押しながらリングを回し、希望のガイドNo. にセットします。

- コニカX-14使用の場合は14、
- コニカキューブフラッシュ使用の場合は28です。

(いずれもASA100のとき)

●ガイドNo. 数字の中間の点は、

G. N. ^m 56 · (40) 28 · (20) 14 · (10) 7
ft 180 · (130) 90 · (65) 45 · (32) 22

2) X-14またはキューブフラッシュをアクセサリクリップに差し込むだけで、フラッシュ撮影に切替わります。

●絞りはピント合わせ(距離)に応じて自動的に調節されません。

●フラッシュ撮影以外のときは、かならずストロボ(フラッシュ)をアクセサリクリップからはずしてください。差し込んだままではEEが働きません。



A

EE撮影ではAにセット

1) オート・フラッシュリングを回して、A (オート) の文字を指標に合わせればEE撮影ができます。

2) 写そうと思うものにカメラを向ければ、絞りもシャッター速度も自動的に正しく決まります。

●一度Aにセットしたら、あとはそのままEE撮影を続けられます。



フラッシュ撮影はマーク合わせ

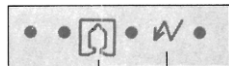
1) オート・フラッシュリングを回して、フラッシュマークを指標に合わせます。

●コニカX-14使用の場合は \mathcal{W} 印を指標に合わせてください。

●コニカキューブフラッシュ使用の場合は \square 印を合わせてください。

2) コニカX-14、コニカキューブフラッシュは、かならずアクセサリクリップに差し込んでご使用ください。シャッターをきると同時に発光し、明るくきれいな写真が写せます。

フラッシュマーク



コニカ
キューブ
フラッシュ

コニカ
コンパクト
ストロボ X-14

●ピントマークを ∞ 印 (3m) に合わせ、2~5mの範囲でフラッシュ撮影をしてください。

●フラッシュマークは次のガイドNo. を示しています。

マーク .. \square . \mathcal{W} .

G. N. 56 40 28 20 14 10 (m単位)

●E & L型はコード式のフラッシュ装置を使用できません。

4 ピント合わせと構図の決定



フラッシュシグナル=アクセサリクリップにストロボまたはフラッシュガン差し込むと現われます。

ピントの
合っていないとき



ピントの
合っているとき



1) ファインダーをのぞきながらフォーカスノブを回し、中央の明るい黄色の部分の二重像を一致させれば、ピントは完全に合います。

2) ブライトフレームで囲まれた内側が写る範囲ですが、1mのときは近接修正マーク内に入れてください。

●AUTOの指標がガイドNo. 20以上に合っているときは、フラッシュ撮影時に適正露出とするための近距離制限があって1mが写せません。1mの近距離撮影時にはガイドNo. を14に合わせ直してください。



フラッシュシグナル=フラッシュ撮影に切替えたとき現われます。



露出オーバー

警告マーク

絞り目盛

シャッター速度

目盛

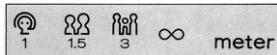
指針

適正露出範囲

露出アンダー

警告マーク


ピントマーク



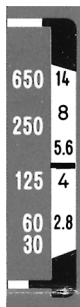
1) フォーカスノブを回し、被写体までの距離に応じたピントマークを指標に合わせてください。

●ピントマークの下の数字はm数、∞印は無限遠です。

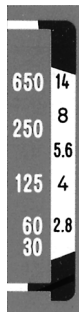
2) ファインダーのなかからピントマークを見することもできます。

3) ブライトフレームで囲まれた内側が写る範囲ですが、 (1m) のときは近接修正マーク内に入れてください。

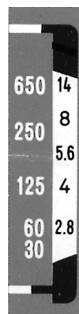
5 EE 露出の確認



1) 指針が黄色の適正露出範囲内にあるときは、EEが働いて適正露出の撮影ができることを示します。そのまま写してください。



2) 指針が下部赤色の露出アンダー警告マークにあるときは、暗すぎるのでフラッシュ撮影に切替える必要があります。



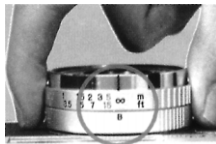
3) 指針が上部赤色の露出オーバー警告マークにあるときは、明るすぎるのでNDフィルターを用いて調節してください。

6 セルフタイマーとバルブ露出



セルフタイマー
セルフタイマーレバーをいっ
ぱいに回してセットし、シャ
ッターボタンを押すと約10秒
後にシャッターがきれます。
●シャッターボタンはカメラ
の前に立って押さないでくだ

さい。適正露出になりません
から十分にご注意ください。
●撮影前に巻き上げレバーの
操作をお忘れなく。
●セルフタイマーレバーは、
セット後、手でもどさないで
ください。



バルブ露出
ガイドNo. ボタンを押しながら
ガイドNo. リングを回し、B
目盛を指標に合わせるとB
(バルブ)露出ができます。B
露出はシャッターボタンを

押している間シャッターが開
いていますから、夜景の長時
間撮影に好適です。
●B露出には三脚とコニカケ
ーブルレリーズ3をご用意く
ださい。

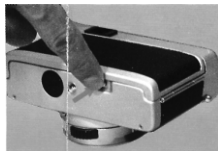
7 ボタンを押しシャッターをきります

EE撮影でメーターの指針が1/30秒のシャッター速度を指しているときや、明るい室内でのフラッシュ撮影では、とくにしっかりカメラをかまえて静かにシャッターをきってください。

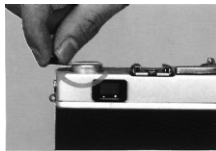
写し終わったら

現像プリントはなるべくお早めに「さくらカラー現像所で」とご指定のうえ最寄りのカメラ店にご依頼ください。

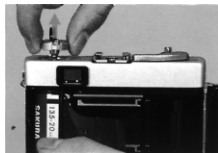
巻きもどしてフィルムを取り出します



1) フィルムのきまつた枚数を写し終わったら、カメラ底部の巻きもどしボタンを押し込みます。



2) 巻きもどしクラックを起して矢印の方向に回すと、フィルムがパトローネに巻きもどされます。



3) 手ごたえが急に軽くなって、巻きもどしボタンの回転が止まったら、フィルムを取り出します。

- 最後に巻き上げレバーが途中で止まったら巻きもどしボタンを押してレバーを巻き上げ元にもどします。

コニカ C35 のおもな性能（2機種共通）

画面サイズ 24×36mm
レンズ ヘキサノン38mm F2.8 3群4枚
カラーダイナミックコーティング
露出調節 CdS使用のEE機構による自動露出
調節 電源に1.3V水銀電池JIS
H-C型1コ
EE連動範囲 ASA100でEV8（F2.8・1/30）
～EV17（F14.3・1/650）ASA400では
低輝度EV6まで連動可能 フィル
ム感度目盛ASA25～400 15～
27DIN

ファインダー 採光式ブライトフレーム 倍率
0.46× シャッター速度・絞り目
盛 露出警告マーク フラッシュ
シグナル表示
フィルム トップレバーによる1操作巻き上
巻き上げ げ 巻き上げ角132° 引出し角
30° セルフコッキング 二重露出
防止 順算式自動復元フィルムカ
ウンター クランク式巻戻し 巻
戻しボタン自動復帰
フィルム装てん 簡単確実なコニカEL方式
フィルター ねじ込み式 ねじ径46mm

フラッシュマチック

焦点調節	レンズ全群回転繰出しヘリコイド 回転角 48° 至近距離 1m
距離計	一眼二重像合致式連動距離計補色 鏡使用
シャッター	コパルBマット特殊プログラム自 動シャッターB・1/30~1/650 無 段階変速 B露出は絞り開放 フ ラッシュ撮影時は 1/25 X接点 セルフタイマー内蔵
フラッシュ	ノーコードフラッシュコンタクト のセットでEEからフラッシュに 自動切替えのオートフラッシュマ チック機構 ガイドNo. 目盛 7 10 14 20 28 40 56 (ASA100m) フラッ シュ接続ソケット付
大きさ・重さ	112×70×52mm 380g

E & L

焦点調節	レンズ全群回転繰出しヘリコイド 回転角 48° ゾーンフォーカスマー クによる目測式 クリックストッ プ付 至近距離 1m
シャッター	コパルBマット特殊プログラム自 動シャッター 1/30~1/650 無段階 変速 フラッシュ撮影時は 1/25 X接点
フラッシュ	フラッシュマーク合わせ ガイド No. 目盛 10 $\sqrt{2}$ (14) 20 \square (28) 40 56 (ASA100・m) ノーコードフラッシュ コンタクト付
大きさ・重さ	112×70×52mm 340g

仕様、外観、価格については予告なく変更するこ
とがあります。